

貸借対照表(2024 年 12 月 31 日現在)

(単位:千円)

| 科 目             | 金 額       | 科 目               | 金 額           |
|-----------------|-----------|-------------------|---------------|
| (資 産 の 部)       |           | (負 債 の 部)         |               |
| 流 動 資 産         | 1,126,068 | 流 動 負 債           | 431,087       |
| 現 金 及 び 預 金     | 903,718   | 1 年 以 内 返 済 予 定   | 15,186        |
| 前 渡 金           | 28,936    | 長 期 借 入 金         | 63,548        |
| 前 払 費 用         | 27,733    | 未 払 金             | 68,523        |
| 未 収 消 費 税 等     | 145,349   | 未 払 費 用           | 475           |
| そ の 他           | 20,330    | 未 払 法 人 税 等       | 272,866       |
|                 |           | 前 受 金             | 10,487        |
|                 |           | 預 り 金             | 871,315       |
| 固 定 資 産         | 46,090    | 固 定 負 債           | 871,315       |
| 投 資 そ の 他 の 資 産 | 46,090    | 新 株 予 約 権 付 社 債   | 58,324        |
| 敷 金 及 び 保 証 金   | 46,089    | 長 期 借 入 金         | 186,333       |
| そ の 他           | 1         | 長 期 預 り 金         | 144,096       |
|                 |           | 資 産 除 去 債 務       | 8,021         |
|                 |           | そ の 他             |               |
|                 |           | 負 債 合 計           | 1,302,402     |
|                 |           | (純 資 産 の 部)       |               |
|                 |           | 株 主 資 本           | Δ 131,324     |
|                 |           | 資 本 金             | 100,000       |
|                 |           | 資 本 剰 余 金         | 2,387,979     |
|                 |           | 資 本 準 備 金         | 100,000       |
|                 |           | そ の 他 資 本 剰 余 金   | 2,287,979     |
|                 |           | 利 益 剰 余 金         | Δ 2,619,303   |
|                 |           | そ の 他 利 益 剰 余 金   | Δ 2,619,303   |
|                 |           | 繰 越 利 益 剰 余 金     | Δ 2,619,303   |
|                 |           | (うち当期純損失)         | (Δ 1,511,155) |
|                 |           | 新 株 予 約 権         | 1,080         |
|                 |           | 純 資 産 合 計         | Δ130,243      |
| 資 産 合 計         | 1,172,159 | 負 債 及 び 純 資 産 合 計 | 1,172,159     |

個別注記表(2024 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日まで)

(重要な会計方針に関する注記)

1. 重要な資産の評価基準及び評価方法

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

①子会社株式

移動平均法による原価法

2. 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産 建物及び構築物は定額法、機械装置及び工具、器具及び備品は定率法を採用しております。

(2)無形固定資産 定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により回収不能見込額を計上し、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2)関係会社事業損失引当金

関係会社の事業に係る損失に備えるため、関係会社に対する出資金額及び貸付金額に係る損失負担見込額を超えて当社が負担することが見込まれる額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

(1)ライセンス収入

①契約一時金

契約一時金は、顧客にライセンスを付与した時点で、ライセンスから便益を享受することが可能になり、ライセンスに対する支配が顧客に移転することから、履行義務が充足されると考え、一時点であるライセンスを付与した時点で収益を認識しております。

②マイルストーン収入

マイルストーン収入は、事後に重大な戻入れが生じる可能性を考慮し、契約上定められたマイルストーンが達成された時点で収益を認識しております。

③ロイヤリティ収入

ロイヤリティ収入は、契約相手先の売上収益等を基礎に算定された契約対価であり、契約相手先の売上収益等の発生時点で収益を認識しております。

(2)ライセンスオプション収入等

一定の期間にわたり当社の履行義務が充足されると判断し、履行義務の充足に係る進捗度に基づき収益を認識しております。

## 5. その他の重要な事項

### (1)繰延資産の処理方法

- ①株式交付費 支出時に全額費用として処理をしています。